

SHIMAMURA  music

# Graceful Piano Concert

— JUNKO URAYAMA PIANO CONCERT

グレイスフル・ピアノ・コンサート

— 浦山純子 ピアノコンサート

日時: 2014.2.15 sat 開場 14:30 開演 15:00

会場: 島村楽器 グランフロント大阪店 ピアノセレクションルーム

料金: 一般 ¥1,800 税込 メンバーズ会員 ¥1,500 税込

## PROGRAM

モーツァルト: ピアノソナタ第11番 KV331 「トルコ行進曲付き」

ショパン: ロンド Op.1

: 練習曲 Op.10-12 「革命」

Op.25-12 「大洋」

: ポロネーズ第6番 Op.53 「英雄」

## PROFILE 浦山 純子 Junko Urayama

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。

1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、1998年ボリーノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)をはじめとする数々の賞を受賞。1996年よりロンドンを本拠地とし、名門ウィグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団と共演、同年再び招かれチチェスター音楽祭にて演奏。

2005年より東京に拠点を移し、銀座・王子ホールにてデビュー。ホロヴィッツのピアノによるコンサート、“浦山純子 with Friends”室内楽シリーズ、お話し音楽館など、多彩な企画を含めた演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン製の“*Young Virtuoso Series*”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行う。2009年よりスタートさせたリサイタル・シリーズ<心の旅への誘い>は、「奥の細道」から着想された『芭蕉の奥の細道による気紛れなバラフレーズ』ピアノ組曲を取り上げ、2012年には本作品の全曲録音CD[Voyage]をソニー・ミュージックダイレクトより発売、文化庁芸術祭参加作品に選出されるなど画期的な取り組みが高く評価されている。CDはこの他にも、イギリス・シンフォニカレコードより2003年 [Piano Recital]、2005年 [Fantasie]、2007年 [Soiree] をリリースしている。2014年6月15日より浜離宮朝日ホールにて、リサイタルシリーズ<ショパン&ラフマニノフの世界>全4回を開催。

これまでに浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事する。スタインウェイ・アーティスト。



JR大阪駅中央北口よりアトリウム広場を通り直結。デッキをそのまま通り、南館から北館へ。阪急梅田駅2階中央口より出て、そのままグランフロントへ徒歩約3分